平成29年度

事業所名 :グループホーム いこいの家北山

作成日: 平成 30 年 7月 6日

【 目標達成計画 】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、 優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	高齢化や介護度が高くなっていくにつれ、様々な面でご家族の負担が多くなっている。その中でも、病院受診については大きな問題が多々あります。「歩行困難になってしまった。車に乗る事が出来ない」となると介護タクシーの使用をするようになり、金銭的ににも負担が多くなる	体調管理を十分にさせて頂き病院に行く事の無い様な環境を作る。しかし、体調を崩すことは避けられないため、体調が崩れた時にご本人が動かなくてもよいような環境を作っていく。	ご家族のお気持ちや、現状の大変さをヒヤリングし、在宅訪問系の医師や歯科医師と連携を取っていく。定期的な往診と体調の変化があった場合の報告、連絡、相談の態勢を整えていく。	3ヶ月
2	33	上記と重複する部分もあるが、体調の変化やそれに伴う金銭的な問題を抱えていく中で、看取りをするまでに至らない事が多くなっている。	住み慣れた場所として、また、第二の自宅として感じて頂きたい。として、終末期をいこいの家で迎えたいと言って頂けるような設備、環境を整えていく。	日々の観察報告をさせて頂く中で、ご家族との連携を密に取らせて頂く。ご本人様中心になれるような支援をさせて頂くと共に、医療面でも安心して過ごして頂けるような環境作りを進めていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やしてください。